

MBD/CAE 詳細設計研修 構造解析実習

新たに LS-DYNA をご利用になるお客様向け目的とした、「MBD/CAE 詳細設計研修」を開催します。センターに導入している構造解析ソフトウェア LS-DYNA について、座学を中心に LS-DYNA キーワード注意点などの解説を行います。LS-PrePost の実習を通して解析モデル作成、結果評価の解説を行います。

講師

(講義/実習) 富士通株式会社

申込期限

平成31年3月15日(金)

開催日及び講座内容など

- 対象者
- ・ 構造解析を行ったことのない方、または操作未経験の方
 - ・ 設計や開発部門に属し、今後構造解析を利用する予定の方

LS-DYNA 基礎トレーニング

日時	内容
3月19日(火) 10:00-17:00	<p>座学</p> <p>①LS-DYNA に関する機能、仕様、システム環境を説明します。</p> <p>②LS-DYNA の実行方法、入出力ファイルを説明します。</p> <p>③モデルについて よく使われる要素タイプ、材料定義について説明をします。</p> <p>④アワーグラス制御 アワーグラス制御の概要を説明します。</p> <p>⑤キーワード 良く使われるキーワード(境界条件、接触定義など)を説明します。</p> <p>実習</p> <p>⑥実習 2つの交差したパイプが衝突する解析事例をもとに、要素作成、条件定義、解析実行、結果評価の一連の流れを実習します。 プレポストに LS-PrePost4.2 を使います。</p> <p>⑦質疑応答</p>

(※)日時及びカリキュラムの詳細については変更になる可能性があります。

テキスト

講義で用いる説明資料を当日配布します。

開催場所

ひろしまデジタルイノベーションセンター（広島県東広島市鏡山3-10-32 ひろしま産学共同研究拠点3F）



受講料

15,000 円（税込み）／人

支払方法

口座への振り込み ※受講者の決定後に、主催者から受講決定通知とともに振込先口座をお知らせします。

定員

15 名

申込方法

ひろしまデジタルイノベーションセンターのホームページより申込書をダウンロードの上、メールまたは FAX にてお申し込みください。

受講者の到達目標

実習は、LS-DYNA を使用し、以下のスキル習得を目指します。

- モデルに応じた条件設定を行い構造解析が行えるようになること。
- 構造解析の結果を描画し、可視化の有意性を理解すること。
- 構造解析の結果に基づき、改善策の検討が行えるようになること。

修了認定

修了証については、全ての講義に出席した場合、あるいはそれに相当すると講師が判断した場合に発行します。

備考

- 講座の途中からの参加及び、代理受講はご遠慮ください。
 - 実習で使用する PC は、1 人 1 台とし、主催者が準備します。
- * 個人情報の取扱いについて、本事業の申込みによりご提供いただきました個人情報は、本研修の受付・運営に関する場合をのぞき、上記目的以外での利用および第 3 者への開示・提示はしません。

問い合わせ先

（公財）ひろしま産業振興機構 ひろしまデジタルイノベーションセンター 電話 082-426-3250

FAX 082-426-3251

